

第4号様式 (第19条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都府知事

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府亀岡市荒塚町内丸1番地
 氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名、記名) 宗教法人 大本
 代表役員 松田 行彦
 電話 0771-22

京都府地球温暖化対策条例第23条の規定により提出します。

特定建築物の名称 (仮称) 大本会館
 特定建築物の所在地 京都府亀岡市荒塚町内丸1丁目

特 定 建 築 物 の 概 要

設計者の氏名 _____
 設計者の住所 _____

工事種別 新築 増築

予定年月日 工事着工予定年月日 2009年 6月 01日
 工事完了予定年月日 2010年 9月 30日

構 造 鉄筋コンクリート構造一部 階 数 地上 4 階
 鉄骨造 地下 階

敷地面積 31181.03㎡ 高さ 19.97m
 建築面積 2595.11㎡ 床面積 (㎡) 6499.37㎡

用途別床面積 住 宅 ㎡
 ホ テ ル 等 ㎡
 病 院 等 ㎡
 物品販売業を営む店舗等 ㎡
 事 務 所 等 2535.5 ㎡
 学 校 等 ㎡
 飲 食 店 等 ㎡
 集 会 所 等 3963.87 ㎡
 工 場 等 ㎡

温室効果ガスの排出の量の削減を図るための措置

外壁、屋根、床の断熱 (概要) 外壁に発泡ウレタンを使用



窓の断熱又は日射遮へい (概要) 複層ガラスの使用

自然エネルギーの直接利用 (概要) クールビットの設置

自然エネルギーの変換利用 (概要)

エコマテリアルの利用 (概要)

緑化 (概要) 敷地内を緑化

雨水利用 (概要)

オゾン層保護 (概要) ODP=0、GWPの低い発泡剤の利用

長寿命化 (概要) 耐久性の高いコンクリート(200年耐久)の使用

その他 (概要)

特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果 別添のとおり

連絡先 担当部署 _____
 担当者氏名 _____
 住 所 _____
 電 話 番 号 _____
 ファクシミリ番号 _____

設計者の住所及び氏名の公表について 公表可 公表不可

- 注 1 該当する口には、レ印を記入してください。
 2 床面積の欄の括弧内には、増築の場合に当該増築部分の床面積を記入してください。
 3 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成15年 経済産業省・国土交通省告示第1号)別表第1に掲げるものとします。
 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。